授業科目	保育総合表現					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	池田　佐輪子、山路　麻佳						
授業概要	音楽・身体・言語・造形表現を統合した表現活動の創造に取り組む。保育者を目指す学生が演じ、歌い、奏で、舞い、造ることを体感することにより、自らの資質を知り、表現の喜びをこどもたちに伝えられるものとなることを目指す。また、保育現場で必須とされるチームワーク力、コミュニケーション力を、共同作業を通して養う。						
授業形態	演習			授業方法	グループワーク		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．音楽表現、身体表現、言語表現、造形表現を統合した表現活動を体験できる。 2．演技力、歌唱力、創作力を磨き、こどもに相応しい表現力を体得出来る。 3．チームワーク力、コミュニケーション力を養い、共同作業において自らのかかわり方を検証できる。 様々な表現媒体を組み合わせて表現することを体験し、表現力を磨くことができる。また、チームにおいて自分の役割を果たしていくことが出来る。
理想的レベル	音楽・身体・言語・造形などの表現の媒体を駆使し、創作力・演技力・歌唱力を磨き、表現活動をクリエイティブに展開することが出来る。また、主体的に行動し、コミュニケーションが円滑に行くように努め、チームに貢献することが出来る。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	50%	
レポート外の提出物	30%	ポートフォリオ等
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	-	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	CH31338J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
各自でアイディアを考えたり練習等に取り組むこと。	1

授業計画

第 1 回	テーマ：オリエンテーション 授業の概要を説明し、授業の目的、達成の目安、評価の内容と方法を説明する。使用できる機材などを実際に見学する。 （全教員）

第 2 回	テーマ：グループの話し合い 監督の選出と役割分担、作品の概要を決める。 （全教員）
第 3 回	テーマ：演目についての話し合い グループに分かれ、発表内容について話し合う。 （全教員）
第 4 回	テーマ：演目についての話し合い グループに分かれ、発表内容について話し合う。 （全教員）
第 5 回	テーマ：演目についての話し合い グループに分かれ、発表内容について話し合う。 （全教員）
第 6 回	テーマ：発表会場にて話し合い 各グループの進捗状況を報告し合い、全体の流れを決定する。 （全教員）
第 7 回	テーマ：演ずるということについてのワークショップ 演技の基礎・発声法・効果音について・舞台で使う大道具・小道具について・衣装の効果・照明機器の扱い方など。 （全教員）
第 8 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 9 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 10 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 11 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 12 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 13 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 14 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）

第 15 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 16 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 17 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 18 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 19 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 20 回	テーマ：演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 （全教員）
第 21 回	テーマ：リハーサル 会場にて本番通りの流れで演じる。互いの発表を鑑賞したのち、改善点を話し合い演技に生かす方法を検討する。 （全教員）
第 22 回	テーマ：リハーサル 会場にて本番通りの流れで演じる。互いの発表を鑑賞したのち、改善点を話し合い演技に生かす方法を検討する。 （全教員）
第 23 回	テーマ：改善点を考慮した練習・準備 リハーサルの反省を生かして、準備をすすめ、演目を完成させる。 （全教員）
第 24 回	テーマ：改善点を考慮した練習・準備 リハーサルの反省を生かして、準備をすすめ、演目を完成させる。 （全教員）
第 25 回	テーマ：改善点を考慮した練習・準備 リハーサルの反省を生かして、準備をすすめ、演目を完成させる。 （全教員）
第 26 回	テーマ：改善点を考慮した練習・準備 リハーサルの反省を生かして、準備をすすめ、演目を完成させる。 （全教員）
第 27 回	テーマ：発表 発表会場にて、上演する。 （全教員）

第 28 回	テーマ：発表 発表会場にて、上演する。 （全教員）
第 29 回	テーマ：まとめ 舞台上演後の振り返りを行う （全教員）
第 30 回	テーマ：片付け 上演後に出た大道具などの粗大ゴミなどを適切な方法にて処分し、使用していた教室を清掃し整える。 （全教員）
テキスト	指定なし／プリント配布予定
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	平田オリザ「演劇入門」講談社現代新書(1998) 平田オリザ「わかりあえないことから～コミュニケーション能力とは何か」講談社現在新書(2012) 平田オリザ「コミュニケーション力を引き出す～演劇ワークショップのすすめ」PHP 新書(2009) 藤崎周平「新・演技の基礎のキソ」主婦の友社(2013)
課題に対するフィードバックの方法	成績発表後に、評価点分布図を提示する。
学生へのメッセージ・コメント	舞台における実演家の作品などに触れ、舞台芸術に関心を持ち、様々な分野の作品に関心を持ってください。 様々な表現活動に日頃から接して行くことが大切です。演劇・ミュージカル・コンサート美術館巡り・読書など保育者としての資質を磨くために様々な文化的活動に接し、自分の得意分野を知り、その分野を磨いていくことに努めてください。